

拠点形成・人材育成・国際連携について

拠点形成

日本の構造材料研究が持続的に発展するよう、各領域に研究拠点を設立。

◎候補機関

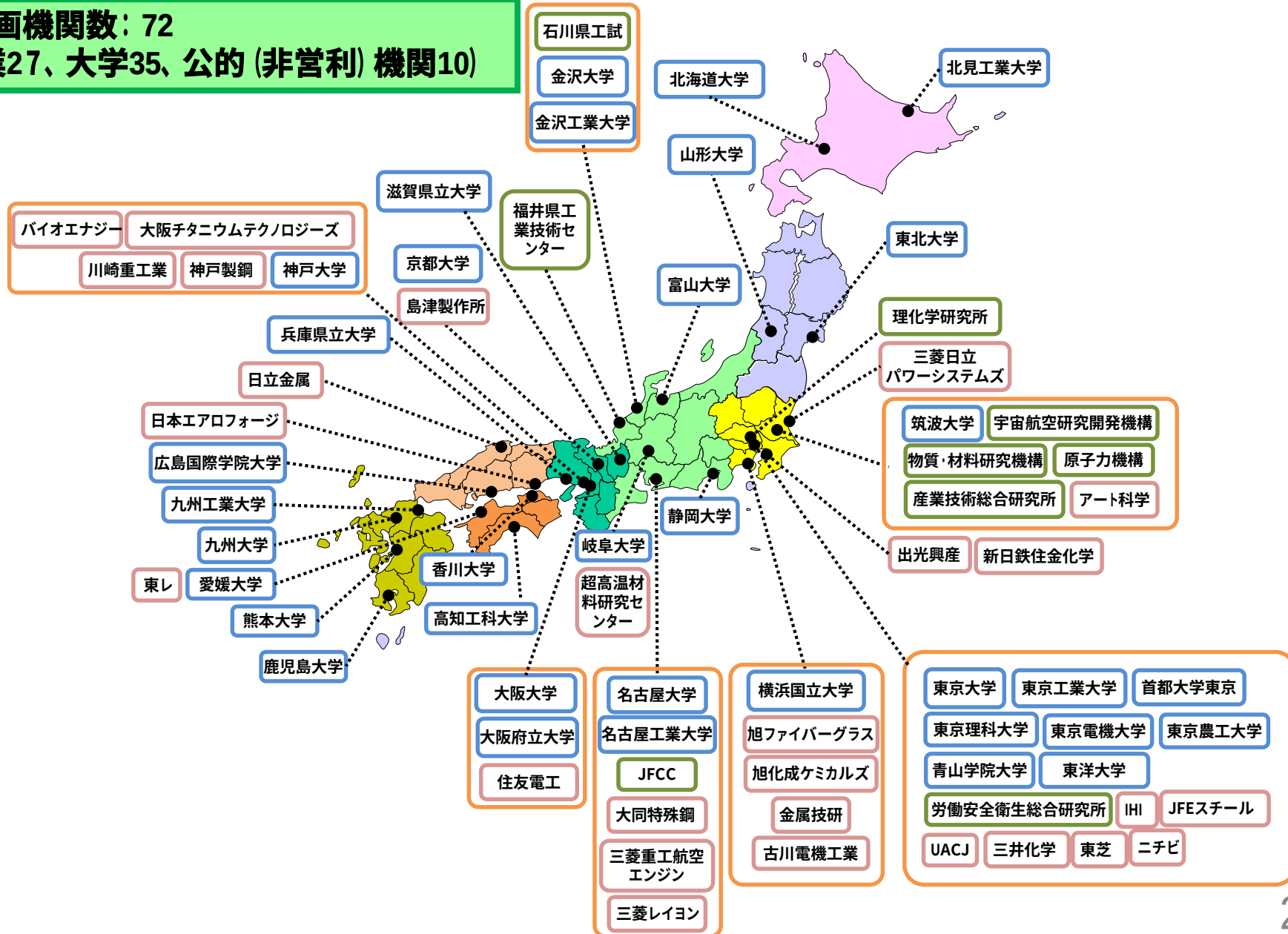
- ・NIMS (金属・MI)
- ・JAXA (航空機用樹脂・CFRP)
- ・JFCC (セラミックス)

◎求められる機能

- コア・コンピタンス(Core Competence): 他の追随を許さない技術、施設
 - ・鍛造シミュレータ(1,500トン)、MIシステム、複合材料評価技術、セラミックスコーティング技術等
 - ・共用施設の運営
- 産学官共同研究・連携促進
 - ・研究者ネットワーク支援制度
 - ・ポータルサイト
 - ・シンポジウム・ワークショップ
 - ・知財戦略・管理
 - ・調査・ベンチマーキング
- 人材育成・国際連携プログラム
- 上記を実現するための企画・運営部門

全国ネットワークの構築

◎参画機関数: 72
(企業27、大学35、公的 (非営利) 機関10)



人材育成

- ・国際若手研究者ワークショップ (世界材料研究所フォーラム共催)
- ・若手研究者による成果報告会
- ・月例セミナー

国際連携

- ・国際共同研究 (セラミックスMI)
- ・国際シンポジウム・若手研究者WS (2016.3.2-3.3、国際文化会館、WMRIFと共催)

※世界材料研究所フォーラム (WMRIF: World Materials Research Institute Forum)

2005年、8カ国の15公的材料研究所長による世界研究所長会議をNIMSが主催、以来、世界の材料研究機関のネットワーキング、共同研究、人材育成、ベンチマーキング等を促進する場として発展する。現在21カ国から50の材料研究所が加盟。

